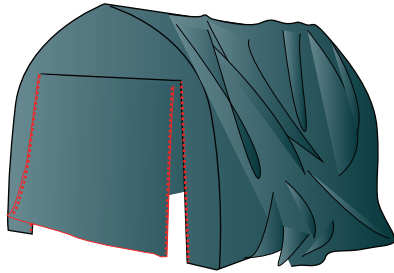


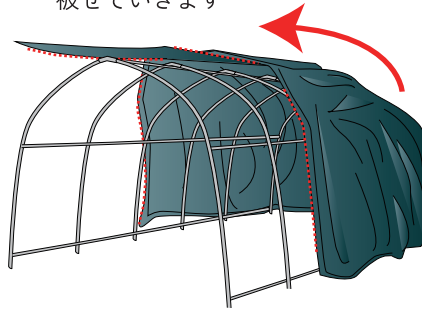
\*本製品に付属する、U字杭、ブラ杭は、QUICK 幕では  
使いませんが、他の678Mシリーズ製品の  
替幕を使う際は、必要になります。\*

8 678M 用一体幕を被せていきます (本製品組立説明書 7 からの続きになります。)

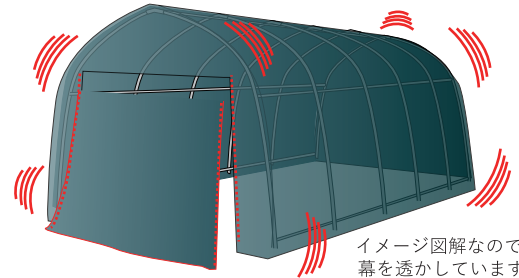
・幕前方にはファスナーが2本あります。  
ファスナーをあけ、前部を開口します。



・骨組の後側から、開口部を広げ  
被せていきます



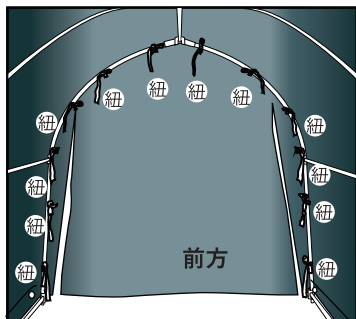
・一体幕の四方と、裾の垂れ具合などを  
微調整し、バランスのとれた位置に幕が  
被るようにしてください。



イメージ図解なので  
幕を透かしています

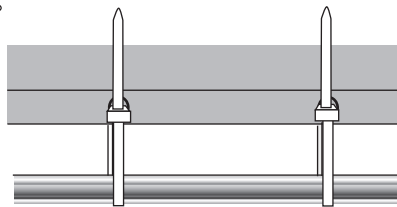
9 一体幕内部の紐で、骨組に結束します

・幕内部のフチにある紐を、パイプに跨がせます。  
・前方の紐、次に、後方の紐の順番で  
パイプに結束し、幕を固定していきます。



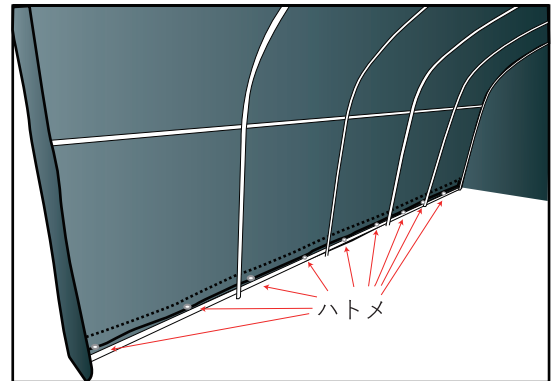
前方

前方の紐は、ファスナーを閉じた状態  
で取付けてください

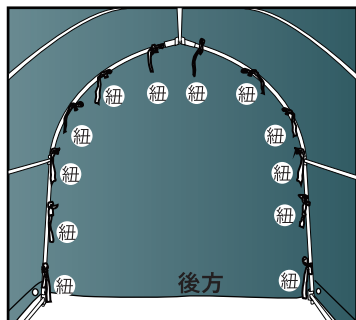


●左右の下部横通しパイプに、ケーブル  
タイで天幕を、結び終えた後、  
下部横通しパイプを、ハンマー等で、  
均等に叩き下ろすと、天幕を、さら  
に、きれいに張れます。

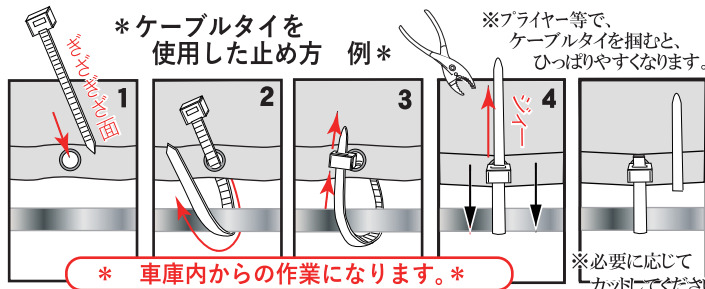
・一体幕左右のハトメ穴に、ケーブルタイを通し、  
下部横通しパイプに結束してください。



ハトメ



後方



\*ケーブルタイを  
使用した止め方 例\*

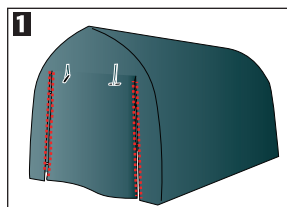
※プライヤー等で、  
ケーブルタイを掴むと、  
ひっぱりやすくなります。

\* 車庫内からの作業になります。\*

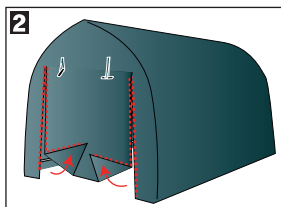
※必要に応じて  
カットしてください。

1. 本体骨組の内側から、ケーブルタイを幕のハトメに通します。
2. 3. 横通しパイプを抱きこんだ後、ケーブルタイの先端を、ケーブルタイの頭部裏に差込みます。
4. ケーブルタイの先端を引き上げ、幕を横通しパイプに引き寄せると、幕全体に張りがかかります。

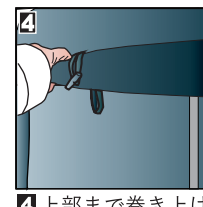
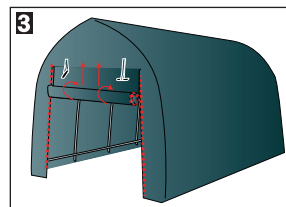
10 入り口幕に関して



1 前方左右のファスナーを  
開きます。

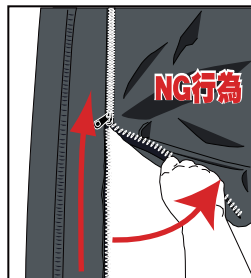
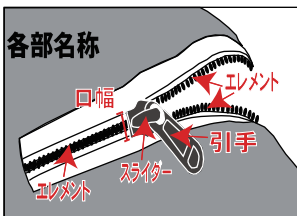


2 3 垂れ幕の左右下部を、折りたたみ、巻き込むと  
巻上げを、しやすいです。



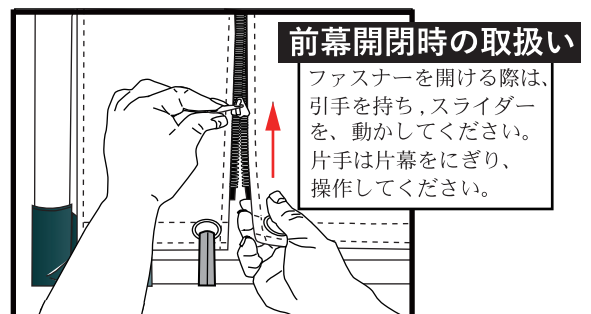
4 上部まで巻き上げると、留め紐があります。  
後側の輪っか状の留め紐を、前側の樹脂留め具に  
引っ掛けてください。

ファスナーに関して



幕生地を持ち、引っ張る感じ  
で幕をひろげて、スライダー  
を移動させると、スライダー  
部に大きな負担をあたえます。

スライダーは金属部品であり  
ますが、スライダー横部分に  
大きな負担がかかり、結果、  
スライダーの口幅が広がって  
いき、エレメントを閉じる力  
を失います。また、分解する  
おそれもありますので、左図  
の行為は行わないでください。



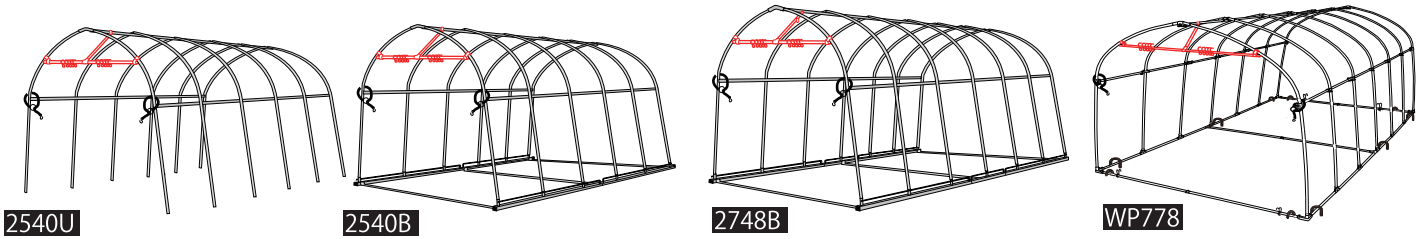
前幕開閉時の取扱い

ファスナーを開ける際は、  
引手を持ち、スライダーを、  
動かしてください。  
片手は片幕をにぎり、  
操作してください。

**2540U型 2540B型 2748B型 WP778型**

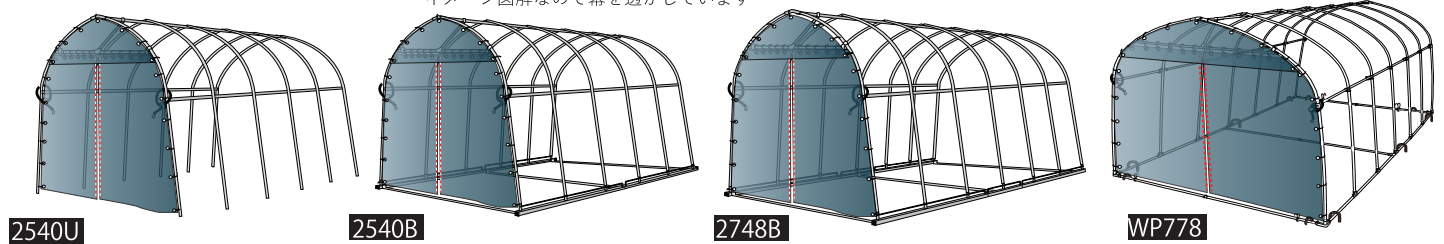
\*それぞれの製品に付属する、U字杭、プラ杭は、QUICK幕では、一部、使わないものがありますが、それぞれの製品に対応する他の替幕を使う際に、必要になります。\*

**① 2540U 2540B 2748B WP778の本製品組立説明書を参考に、レールパイプを取付けてください**



**② 2540U 2540B 2748B WP778の本製品組立説明書を参考に、QUICKの前幕を取付けてください**

イメージ図解なので幕を透かしています

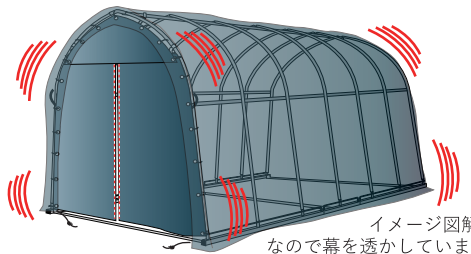
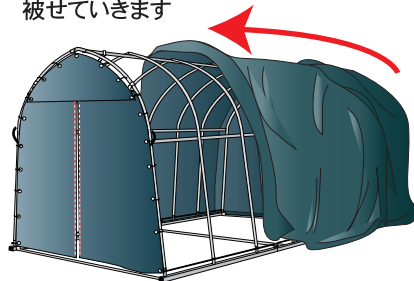
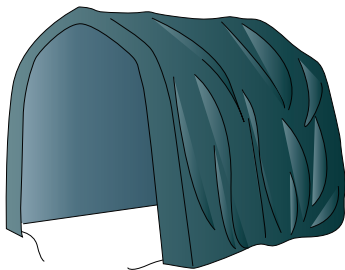


**③ QUICK天幕を取付けていきます** 図解は、2748Bですが、他のパイプ車庫も共通作業になります。

・幕前方の、開口部をご確認ください

・骨組の後方から、開口部を広げ被せていきます

・一体幕の四方と、裾の垂れ具合などを微調整しバランスのとれた位置に幕が被るようにしてください。



イメージ図解なので幕を透かしています

**④ QUICK天幕を固定していきます**

1. 天幕の絞りロープを、仮止め、固定します。(それぞれの本製品組立説明書をご参照ください)

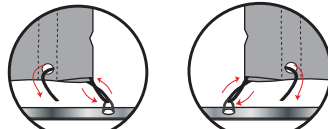
**WP778の場合**



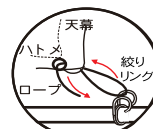
**2540Uの場合**

絞りロープを斜めに引っ張れる位置に、U字杭を打ち込み、そこに絞りロープを仮止めしておきます。

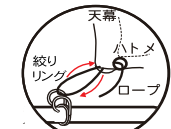
**2540B  
2748B  
の場合**



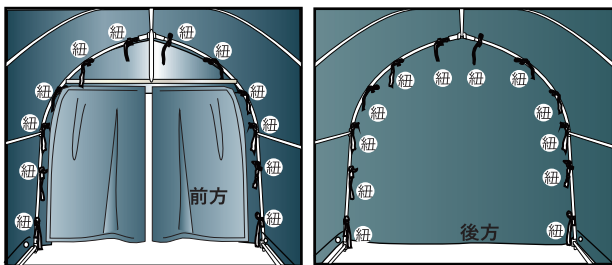
フラットバーに取付けたリングに、絞りロープを仮止めしておきます。



間口用パイプに取付けた絞りリングに絞りロープを、仮止めしておきます。



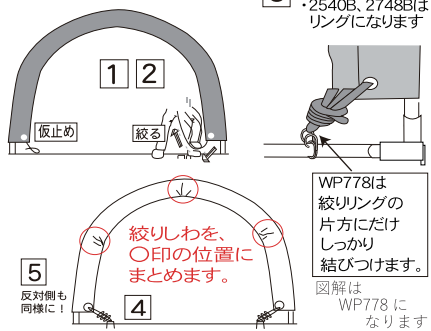
2. 天幕内部の、縛り紐でパイプに結束していきます。



1. 幕内部のフチにある紐を、パイプに跨がせます。  
2. 前方の紐、後方の紐をパイプに結束し固定していきます

3. 絞りロープを絞り込み、天幕に張りを持たせます。

- 1 片方のリング、U字杭から、仮止めの絞りロープを外し、リング、U字杭を支点にして絞りロープを引き上げます。
- 2 絞りロープを引き上げたまま、絞りロープの根元部(天幕から絞りロープが出ている付近)を、何度か踏み込んでいきます。
- 3 絞りロープが踏み込めなくなったら、元の、リング、U字杭に結びつけます。
- 4 5 反対側も同様に絞り込んで、結びつけます。



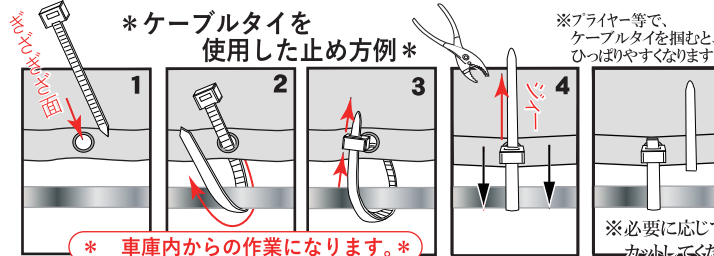
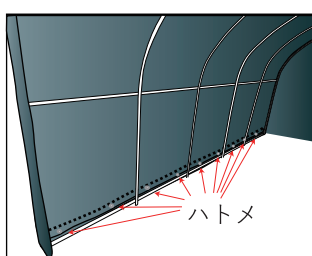
**③** ・2540Uは、U字杭  
・2540B、2748Bは  
リングになります

WP778は  
絞りリングの  
片方にだけ  
しっかり  
結びつけます。  
図解は  
WP778に  
なります

4. 天幕左右下部のハトメ穴から、ケーブルタイを通し、2540Uは下部の横通しパイプ、WP778はベースパイプを抱きこみ

2540Bと2748Bは、角ベース部の鉄筋を抱きこみ、それぞれを結びつけてください。

(それぞれの本製品組立説明書をご参照ください)



\* 車庫内からの作業になります。\*

\*プライヤー等で、ケーブルタイを割ると、ひっぱりやすくなります。

1. 本体骨組の内側から、ケーブルタイを幕のハトメに通します。
2. 3. 横通しパイプを抱きこんだ後、ケーブルタイの先端を、ケーブルタイの頭部裏に差込みます。
4. ケーブルタイの先端を引き上げ、幕をパイプ、鉄筋に引き寄せると、幕全体に張りがかかります。

\*必要に応じてカットしてください。